第二千七百十九号

平成二十九年

八月七日 月

曜 日

目 次

告 示

五六三 五六三

公

○特定非営利活動法人の定款変更の認証申請…………………………………五六三 ○開発行為及び公共施設に関する工事の完了について… ○指定施業要件変更保安林の所在不分明通知……………………………………五六四 ·五六八 ·五六五

告 示

山梨県告示第二百四十二号

発生防止基盤整備事業)計画を変更したので、次のとおり関係書類を縦覧に供する。 る同法第八十七条第五項の規定により、県営土地改良事業(大草地区耕作放棄地解消 なお、この公告に係る決定に対して不服があるときは、審査請求をすることができる。 土地改良法 平成二十九年八月七日 (昭和二十四年法律第百九十五号)第八十七条の三第六項において準用す

山梨県知事 後 藤 斎

- 縦覧書類 変更後の県営土地改良事業計画書の写し
- \equiv 縦覧期間 平成二十九年八月十五日から同年九月十一日まで
- \equiv 縦覧場所 韮崎市役所

几 審査請求期間 平成二十九年九月十二日から同月二十六日まで

山梨県告示第二百四十三号

Щ

梨県公

報

第二千七百十九号

平成二十九年八月七日

路の区域を変更する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第一項の規定により、 その関係図面は、 山梨県県土整備部道路管理課及び峡東建設事務 次のとおり道

所において、この告示の日から平成二十九年八月二十八日まで一般の縦覧に供する。 平成二十九年八月七日

山梨県知事 後 藤

斎

道路の種類

路 線 名 笛吹市川三郷線

三 道路の区域

七三.0	一五・四○・六	新	まで・一声川町鷺宿写天本房五七二番七地分
七三:0	一 四 三 九 三 · 三	旧	「「「「「」」」」」「「「」」」「」」「「」」「」」「」 「いった。 「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」「いった。」 「いった。」
(メートル) 延	(メートル)敷地の幅員	の旧 別新	区間

山梨県告示第二百四十四号

北支所を除く。)に備え置いて縦覧に供する。 の位置を次のとおり指定したので告示する。その関係図書は、山梨県中北建設事務所(峡 建築基準法(昭和二十五年法律第二百一号)第四十二条第一項第五号に規定する道路

平成二十九年八月七日

山梨県知事 後 藤

斎

指定の年月日 平成二十九年七月二十八日

指定道路の位置 南アルプス市宮沢字東宮沢百五十三番四

 \equiv

兀 指定道路の幅員 六・○六メートル

指定道路の延長 四十三・〇三メートル

告

公

特定非営利活動法人の定款変更の認証申請

とおり特定非営利活動法人の定款変更の認証申請があった。その関係書類は、 民情報センターに備え置いて縦覧に供する。 特定非営利活動促進法(平成十年法律第七号)第二十五条第三項の規定により、次の 山梨県県

平成二十九年八月七日

山梨県知事 後 藤

斎

申請のあった年月日 平成二十九年七月十日 申請に係る特定非営利活動法人の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地並

Щ

びにその定款に記載された目的

南巨摩郡早川町湯島字池ノ上七三の乙三内七七、字 深沢孝則	夫、深沢政博、深沢忠雄、深 深沢正志、深沢金治、深沢蔵	南巨摩郡早川町奈良田字大崩ノ沢一〇五八の一
の図に示す部分に限る。) 南巨摩郡早川町湯島字池ノ上七三の乙三内四〇(次 深沢一正	深沢福義	南巨摩郡早川町奈良田字縁真黒一〇六三の内六三
沢陽	深沢兼義	南巨摩郡早川町奈良田字縁真黒一〇六三の内六二
和、湯村武基、荒居貞良、深		
正、深沢宗吉、深沢	深沢亀造	南巨摩郡早川町奈良田字縁真黒一〇六三の内六一
崎茂、深沢勉、深沢忠義、深		
富、深沢ちえ、深沢武智、高	吉、深沢勝巳、小林勇	
居一之助、深沢政雄、荒居義	沢時雄、深沢宇三郎、深沢文	
沢実、深沢照勝、深沢要、荒	雄、深沢義孝	
雄、深沢栄信、深沢義諭、深	沢美知夫、深沢安富、深沢	
深沢重成、深沢正男、中村澄	夫、深沢政博、深沢忠雄、深	
沢義富、深沢基、松野弘暉、	深沢正志、深沢金治、深沢歳	南巨摩郡早川町奈良田字縁真黒一〇六三の一
志、深沢孝雄、深沢信男、深		
沢治郎、深沢正行、深沢正	通知の相手方	指定施業要件変更保安林の所在場所
包、湯泉正孝、深沢直幸、深		
南巨摩郡早川町湯島字池ノ上七三の乙三内一一九 荒居莫、深沢賢福、深沢善	手方	指定施業要件変更保安林の所在場所及び通知の相手方
	事 後 藤 斎	山梨県知事
に示す部分に限る。)		平成二十九年八月七日
南巨摩郡早川町湯島字池ノ上七三の九○○(次の図 荒居貞良	の要旨を次のとおり公告する。	より、通知の内容を早川町役場に掲示したので、その要旨を次のとおり公告する。
	なため、同法第百八十九条の規定	条第三項の規定による通知の相手方の所在が不分明なため、
崎賢益、深澤桀義、荒居富藏	三条の三において準用する第三十	森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する第三十
昌、深澤勝万、荒居義静、髙		指定施業要件変更保安林の所在不分明通知
鉄五郎、深澤亀松、深澤虎		
深澤歌之進、深澤勝平、深澤	月三十一日まで	縦覧期間(平成二十九年七月三十一日から同年八月三十一日まで
示す部分に限る。)		創
南巨摩郡早川町湯島字湯殿七三の乙の二(次の図に 深沢義朝、深澤宗行、荒居榮	プの構築を図り、心豊かな国際共	を促すとともに、真のグローバルパートナーシップの構築を図り、
7 -	動を行うことで地域経済の活性化	しての機能及び知名度を高める事業を促進する活動を行うことで地域経済の活性化
:	富士北麓地域全体に対して、国際交流都市と	4 定款に記載された目的 本法人は、富士北麓地:
	田九百六十五番地四	3 主たる事務所の所在地 山梨県富士吉田市上吉田九百六十五番地四
呼雄、深沢宇三郎、深沢 		飯田勇夫
1-11-	ネットワーク	1 名称 特定非営利活動法人富士北麓まちづくりネットワーク
		びにその定款に記載された目的

山梨県公報
第二千七百十九号
平成二十九年八月七日

部分に限る。) 勝、 南巨摩郡早川町湯島字白沢八三の七(次の図に示す 荒屋	南巨摩郡早川町湯島字田島七三の乙四内一九七 深日	の図に示す部分に限る。) 南巨摩郡早川町湯島字田島七三の乙四内一九四(次 深温	の図に示す部分に限る。) 南巨摩郡早川町湯島字田島七三の乙四内一二六(次 深足	の図に示す部分に限る。) 南巨摩郡早川町湯島字田島七三の乙四内一二二 (次 深足)	真良、	コン. M	章、" 深沢" 信	言、z: 深沢正		す邪みこ限る。) 南巨摩郡早川町湯島字田島七三乙の四(次の図に示 深沢	南巨摩郡早川町湯島字田島七三の二四一荒屋	南巨摩郡早川町湯島字田島七三の二〇〇 深川	南河井子二七七の甲乙の一の内二三
勝、根岸義行、髙崎賢益、髙 荒居冨藏、深澤清晴、湯本義	深沢正和	深沢照勝	深沢鉄五郎	深沢鉄五郎、深沢榮義	良、深沢陽 芹唇茣 芹唇	易才代表、元吉真、 一正、深沢宗吉、深 及、深沢勉、深沢忠義	***··································	·君·爱奇、 \$P\$ 己美、土男、中村澄雄、浑 ************************************	A、公予厶事、深天重b 深沢信男、深沢義富、 深沢正志、深沢	孝、深尺直幸、深尺台邨、深深沢賢福、深沢善包、湯泉正	荒居莫	深沢武智	
計量法(平成四年法律第五十一号)第十九条第一項の規定により、平・特定計量器の定期検査の実施	+ '	施業要牛変更の岩で、平戈二十九年で引三置いて縦覧に供する。) 「次のとおり」は、省略し、その図面及、	立たの戈采市町村森林	(─)	三)変更後の指定施業要件二)保安林として指定された目的「土砂の流出の防備」	五南巨摩郡早川町湯島字北河井子二七七乙の二の内二 中村澄雄	四南巨摩郡早川町湯島字北河井子二七七乙の二の内二 湯村富右ェ門	南巨摩郡早川町湯島字北河井子二七七乙の二の内二 深沢義諭	内一六、字北河井子二七七乙の二の内一南巨摩郡早川町湯島字南河井子二七七の甲乙の一の 湯本義勝	末式	義、深睪勝万、澤久榮、深澤	平、深澤勘造、平、深澤勘造、	` 金

義、深澤勝万、深澤虎昌、荒 澤久榮、深澤新造、湯村基

居義静、深澤義朝、深澤金重

平、深澤勘造、深澤歌之進、 作、清水宗左ヱ門、深澤勝

深澤清貞、荒居源右ヱ門、深

﨑金作、深澤亀松、

松野孝

- 業要件
- 伐採種は、定めない。
- 備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る
- 森林は、次のとおりとする。
- 限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

いて縦覧に供する。) 次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を山梨県庁及び

業要件変更の告示 平成二十九年六月三十日農林水産省告示第千六

期検査の実施

法律第五十一号)第十九条第一項の規定により、平成二十九年度後

Щ

平成二十九年八月七日 平成二十九年八月七日

山梨県知事 後

藤

斎

			もり 分銅及びお	を余く。、場げるものは第二号に	た	ガロ が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	特定計量器
	同	九月十九日 干九日	九月十五日	九月十四日	九月十三日	九月十二日	検査年月日
午後三時まで	で、一般三時まで、	正午まで	同	同	同	午前十時半か	検査時間
梨農業協同	所 組合山梨支 担合山梨支	八幡公民館	同	同	同	民会館田市	検査会場
同	同	除く。) 特及び旧 相 型 市	同	同	同	市富士吉田	区域
同	同	同	同	同	同	会 山梨県計量協 一般社団法人	実施機関

-			T					
	十月二日	九 平 成一	九 平月 成一	九 平 成一	同	九平月成	九 平月 成一	
	日十九年	九月二十九日平成二十九年	九月二十七日平成二十九年	九月二十六日平成二十九年		九月二十五日	九月二十二日平成二十九年	
	田	正午まで	同	午後三時まで	でら午後三時ま	正午まで	同	
	校 塩山北中学	松里公民館	館)	梨 夢わーく山	支所と、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	所 統合 共選 別 川 ツ山	支所組合日下部	支所組合加納岩
	田	闰	除く。) 大和村を (旧勝沼 市及び旧 市別で 市別で 市別で 市別で 市別で 市別で 市別で 市別で 市別で 市別で	ĪĪ	同	同	同	
	同	同	同	同	同	同	司	

山 梨 県 公 報 第二千七百十九号 平成二十九年八月七日

平成二十九年 午前十時半か	同	十月十三日 平成二十九年	同	十月十二日日	十月十一日	十月六日		十月五日 平成二十九年	十 月 四 日 九 年		十月三日平成二十九年
午前十時半か一	でら午後三時ま	ら正午まで	で、お子後三時まり、年後一時半か	午前十時半か	同	同	で	ら午後三時ま午前十時半か	正午まで から		午後三時まで
大月市役所 日	富浜出張所	猿橋出張所 下月市役所 日	真木公民館	善センター大月市西部上	回	司	センター	がくり交流 都留市まち 知	同	中央公民	
同 — 同	同同	同同同	同 同	大月市同	同同	同同		都留市 同	同		同
		. ,									
成元年山梨県	める条例(平年三月三十一年三月三十一	から平成三十十月二十七日	十月二十六日平成二十九年	十月二十四日平成二十九年	同	十月二十三日	平成二十九年	十月十七日	平成二十九年	同	十月十六日
成元年山梨県	める条例(平 目まで(山梨 年三月三十一	から平成三十 午後四時まで ア成二十九年 午前九時から	十月二十六日 平成二十九年 同	十月二十四日 午後三時まで平成二十九年 午前十時から	でら午後三時まら午後三時まか			十月十七日で		同 午後一時半か	十月十六日 ら正午まで
		午後四時まで				正午まで	午前十時から				
		午後四時まで の所在の場 所 (特定計量器	同	午後三時まで	でいる。 で を で を で を で を で を で を で を で を で を で	正午まで	午前十時から		午前十時半か	でいる。 一年後一時半か	ら正午まで

	皮革面積計	
十月二十七日 十月二十七日 年三月三十一 日まで(山梨 県の休日を定 める集例に定 める集の休日 を除く。)	平成二十九年	休日を除く。) 休日を除く。) 休日を除く。) が指定する用 間別に県
午後四時まで	午前九時から	同
所(特定計 ・ 当する場合 ・ 当する場合 ・ 当する場合	特定計量器	一項各号の 一項各号の 一項各号の 一項各号の でに検査を でに検査を でに検査を でに検査を
全 除 域 県 下	甲府市を	同
定 所	山梨県計量検	同

備考 検査時間は、正午から午後一時までの間を除く。

に関する工事及び開発行為のうち公共施設に関する工事は、完了した。都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十九条第一項の許可に係る次の開発行為● 開発行為及び公共施設に関する工事の完了について

平成二十九年八月七日

発行者

Ш

梨

県

山梨県知事 後 藤

藤

四、四百八十五の五、四百八十五の六及び四百八十五の七の区域
二十一の十二並びに船津字下土足戸四百八十五の一、四百八十五の一、二千六百二十一の九、二千六百二十一の十、二千六百二十一の十一及び二千六百二十一の十二並びに船津字下土足戸四百八十五の一、四百八十五の三、二千六百二十一の四、六百二十一の一、二千六百二十一の二、二千六百二十一の四、二千六百二十一の二、二千六百二十一の四、四百八十五の五、四百八十五の五、四百八十五の六及び四百八十五の七の区域

二 公共施設の種類、位置及び区域

公園 ゴミステーション	公共施設の種類
次の図のとおり	位置及び区域

口湖町役場に備え置いて縦覧に供する。)
(「次の図」は、省略し、その図面及び関係書類を富士・東部建設事務所及び富士河

有限会社オールドホームズ 代表取締役 古屋茂 開発許可を受けた者の住所及び氏名 南都留郡富士河口湖町河口二千八百一の五